

2019年4月16日

株式会社 富士経済
 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町
 1番5号 PMO 日本橋江戸通
 TEL.03-3664-5811 FAX.03-3661-0165
<https://www.fuji-keizai.co.jp/>

広報課 TEL.03-3664-5697
<http://www.group.fuji-keizai.co.jp/>

製造業デジタル化関連ツール・デバイス市場の調査結果

2025年予測(2018年比)

国内の製造業デジタル化関連ツール・デバイス市場 7,168億円(32.8%増)

～製造業におけるデジタル化/IoT化のニーズが高まり堅調に拡大～

IoT-PF、IoH 234億円(85.7%増)

～音声認識や映像認識技術の向上によりIoH関連ソリューションの普及が進む～

総合マーケティングビジネスの株式会社富士経済(東京都中央区日本橋小伝馬町 社長 清口 正夫 03-3664-5811)は、「IoT(Internet of Things)」や「IoH(Internet of Human)」などをキーワードに拡大する、さまざまな業態の企業が提案する製造業デジタル化ソリューションの軸となるツールやデバイスなど国内の製造業デジタル化関連市場を調査した。

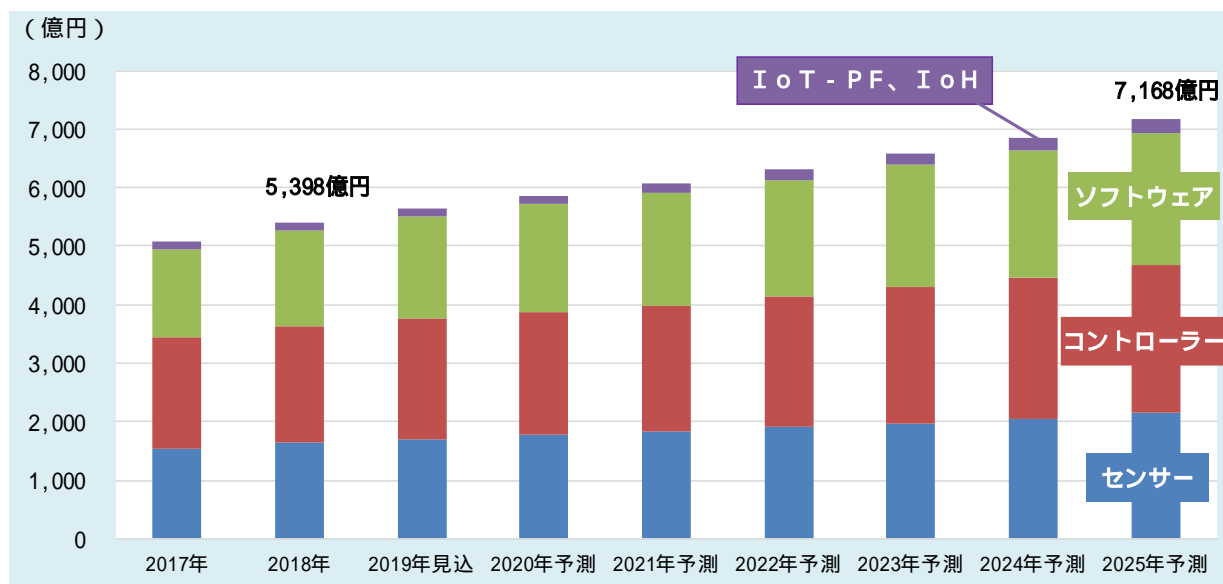
その結果を「2019年版 先端デジタル製造技術・ソリューションビジネス総調査」にまとめた。

この調査では、制御機器メーカー、ITベンダー、装置メーカーなどさまざまな業態の企業が提案する製造業デジタル化ソリューション78事例取り上げ、中でも注目のベンダー15社の取り組みを詳細に分析した。また、自動車・自動車部品メーカー、産業用ロボットメーカーなどユーザー分野や、産業ロボット、工作機械・金属加工機械など生産設備・システム分野の活用事例も取り上げた。さらに、ERP、PLM、CADなどの関連ソフトウェア、AR・VR・MR、音声データなどの先進技術の活用状況、産業用ネットワーク・IoT通信規格など、製造業デジタル化に欠かせない技術の動向も整理した。

製造業において、製品や生産設備などのモノの情報、生産現場や営業現場、サービス現場から消費までの人の情報、そして、モノと人の動きの情報を詳細にデジタルデータとして記録し、それらのデータを整理・分析することでより効率的で品質の高いものづくりを実現するデジタル化関連製品・ソリューションの提案と導入が活発化している。

<調査結果の概要>

国内の製造業デジタル化関連ツール・デバイス市場



2018年の市場は前年比6.5%増の5,398億円となった。今後もIoT-PF、IoH、ソフトウェア、

コントローラー、センサーの各カテゴリーが堅調に伸びて、2025年の市場は2018年比32.8%増の7,168億円が予測される。

現状は生産設備と上位プラットフォームや分析システムとのIoTによる連携に関連するツールやデバイスが中心であるが、今後は人の動きや作業結果をデジタル側に写し取り、さらにはデジタル側から人への情報の受け渡しを行うIOH関連ソリューションが伸びるとみられる。加えて、音声認識や映像認識技術の向上もIOH普及の追い風になると期待される。

また、現時点では限定的な制御運用技術(OT)とIoTプラットフォーム、IOH技術、そして各ソフトウェアの相互連携について、今後は各種仕様の標準化が進むとみられる。それにより、情報の連携利用などが進展するため、製造業デジタル化ソリューションを提供する事業者からの提案の質向上や、ユーザーが導入しやすい環境が整備され、市場拡大の後押しになるとみられる。

なお、製造業デジタル化ソリューションの提供事業者は、ITベンダー、システムインテグレーター(SI)、ネットワークインテグレーター(NI)、OT関連ベンダーなど多様化しており、それぞれが様々な付加価値化して納入しているため、製造業デジタル化ソリューション市場の規模は上記で算出した規模より大きいとみられる。

<調査対象>

製造業デジタル化関連 ツール・デバイス	<u>IoT - PF、IOH</u> 製造業で使用されているIoTプラットフォーム(ソフトウェアライセンスのみを対象)と、IOH(Internet of Human)関連ソリューション(ハードウェア、ソフトウェア、ランニングおよび保守費用、イニシャルコスト)
	<u>ソフトウェア</u> 製造業利用分のソフトウェアとして、ERP、EAM、PLM(PDM/SLM含む) 機械系CAD、MES、CRM
	<u>コントローラー</u> PLC、プログラマブル表示器、産業用コンピューター
	<u>センサー</u> 製造業IoT利用時の主要センサーである、振動センサー、温度センサー、電流センサー、圧力センサーのほか、位置情報を取得可能なリニア・ロータリエンコーダ、近接センサー、光電センサー、ファイバーセンサー、レーザー変位センサー、産業用RFIDシステム(タグ除く)、固定式コードリーダー
<ul style="list-style-type: none"> ・製造業デジタル化ソリューションのロードマップ ・製造業デジタル化ソリューションベンダーの業態7分類 ・業界団体・コンソーシアムによる標準化・連携動向 	<ul style="list-style-type: none"> ・注目ソリューションベンダーの戦略比較 ・主要国における次世代製造業向け政策・取り組み ・製造業フロー別デジタル化動向
デジタル化ソリューション・ベンダー戦略分析	デジタル化ソリューション一覧 78事例 注目ソリューションベンダー分析 15社
デジタル化ソリューション活用事例	ユーザー分野： 自動車・自動車部品メーカー、情報通信機器・電気製品メーカー、半導体・電子部品・液晶メーカー、食品・医薬品・日用品メーカー、石油・化学・製鉄プラント 生産設備・システム分野： 産業用ロボット、工作機械・金属加工機械、プラスチック成形機、電子部品実装機・検査装置、食品加工機械・包装機械
デジタル化関連技術	<ul style="list-style-type: none"> ・製造業関連ソフトウェア市場の概況と連携状況 ・先端技術の製造業における採用動向 ・産業用ネットワーク規格・IoT通信規格の概況と今後の展開

<調査方法>

富士経済専門調査員による参入企業および関連企業・団体などへのヒアリングおよび関連文献調査、社内データベースを併用

<調査期間>

2018年10月～2019年1月

以上

資料タイトル :	「2019年版 先端デジタル製造技術・ソリューションビジネス総調査」		
体裁 :	A4判 222頁		
価格 :	書籍版	150,000円+税	
	PDF版	150,000円+税	
	書籍/PDF版セット	170,000円+税	
	ネットワークパッケージ版	300,000円+税	
発行所 :	株式会社 富士経済		
	〒103-0001	東京都中央区日本橋小伝馬町1番5号	PMO日本橋江戸通
	TEL:03-3664-5811(代)	FAX:03-3661-0165	
	URL: https://www.fuji-keizai.co.jp/	e-mail: info@fuji-keizai.co.jp	
調査・編集 :	大阪マーケティング本部 第二部		
	TEL:06-6228-2020	FAX:06-6228-2030	
	この情報はホームページでもご覧いただけます。 URL: http://www.group.fuji-keizai.co.jp/		